

議会だより

あさかわ

No. 135

令和6年
3月定例会

福島県浅川町議会

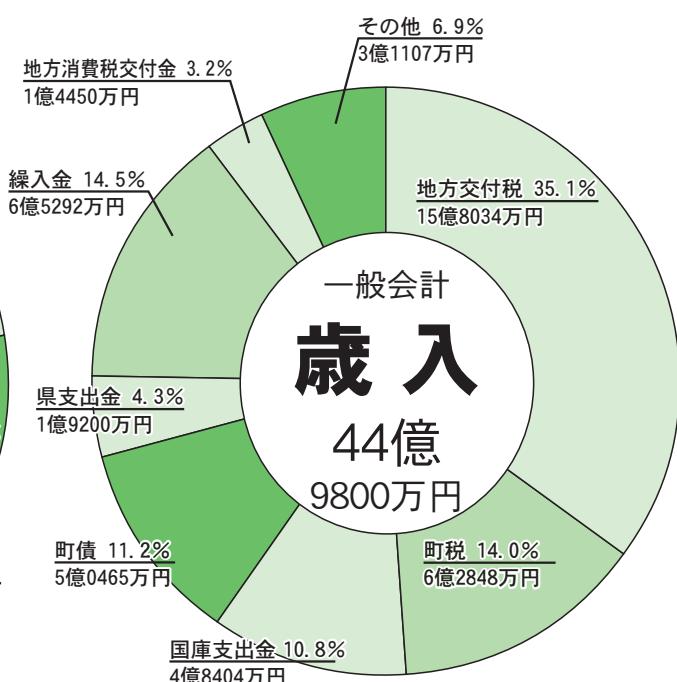
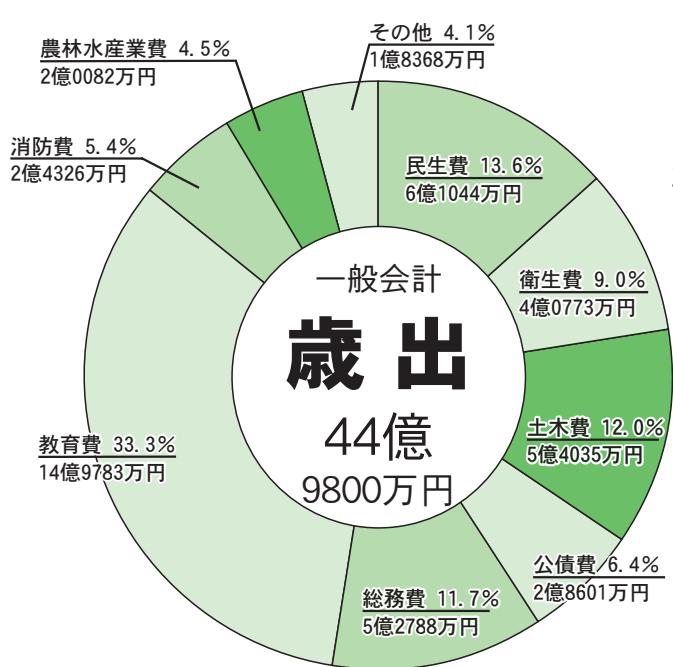


あさかわこども園のさんぽ
八絃園の桜の下で

令和6年度一般会計の概要	2
予算のここが聞きたい	4
一般質問 9人が問う	11
議会活動報告	21
追跡レポート	22
町民の声 吉田博人さん	24

高齢者への支援拡大

令和6年度一般会計



%は構成比
構成比の合計は項目ごとに四捨五入の処理をしており100%になりません

一般質問には9人の議員が立ちました。教育・福祉・生活環境・農業振興など22項目について質問が行われ、活発な議論が展開されました。令和6年度一般会計、特別会計など合わせて7会計の予算については、すべて原案のとおり可決しました。また条例改正、令和5年度補正予算なども原案のとおり可決しました。

3月定例会は3月4日から12日の9日間の会期で開かれました。

町長の施政方針では、浅川町ならではの魅力の発信に努め、更なる活力と賑わいづくりを進める。「暮らしやすさ」「新たな活力」「人と人とのつながり」をまちづくりの3つのキーワードとして定め、将来像である「笑顔あふれる住みよいまち浅川」の実現に向け、町民の声にしっかりと耳を傾け取り組むことが表明されました。

3月議会定例会



子育て世帯・学生・



小貫消防屯所建設

2000
万円

消防団小貫班屯所新築移転工事

浅川中学校 校舎改築工事

9億1490
万円

校舎改築工事、備品購入など

観光 P R 動画作成

800
万円

町の歴史、花火、即身仏、吉田富三博士を紹介する動画作成

町民体育館 耐震改修設計

1005
万円

耐震改修工事のための設計業務委託

高齢者 補聴器購入費補助

50
万円

高齢者（65歳以上）が購入する補聴器に
補助 2万5千円

子育て世帯へ 育児用品支給事業

102
万円

0～2歳児へ紙おむつ 1万5千円相当
妊婦へ出産準備カタログギフト 4千円相当

ここが聞きたい！

役場前駐車場の一部と
公民館横の土地を購入
をする理由は

説明では土地購入

思うが、何年間借りて
いた土地か。それを1

う事で土地の購入をし
たいという話があつた
が、駐車場の周辺につ
くるのか。

①坪単価が高くな
いか。この価格で買う
のか。

動画は複数年使用した
い。インフルエンサー
については、今回の動
画作成の期間、ただだが、
その後は、自分たちで

PRしたい。

費として、役場前駐車
場の一部が1800万
円、公民館横が700
万円となつてゐるが何
点か伺う。

①役場前駐車場は既に
利用してゐる土地だと
拠と坪単価は。
②公民館横の土地の現
在の状況と購入する目
的是。

①そのまま買うわ
けではない。交渉して
いく。
②仮庁舎については、
また新たな場所を予定
している。

①役場正面の道路
を渡つた西側の駐車場
は全て借地となつてい
る。いつから借りてい
るかは不明で役場庁舎
ができるからではない
かと思う。保育所だつ
た所は、ずっと借りて
いるかと思う。今回地
権者2名の方から、町
に土地を売りたいとの
申し出があつた。不動

答 ①役場正面の道路

産鑑定をかけたところ、
一坪4万7000円、だつ
た。約377坪ある。

②仮庁舎については、
また新たな場所を予定
している。

答 動画の中身につい

ては、町の観光誘致の
ための町歩き編、花火
編、即身仏編、吉田富
三編の4種類を作成す
る。この動画は、各種
イベントでの町の紹介
で使用するほか、イン
ターネットでも配信し
たい。ユーチューバー
やインフルエンサー等
に出演、配信の依頼を
したい。今回作成した

答 新規事業として、
浅川町の観光PR動画
作成業務委託料800
万円が計上された。動
画を4種類作成し、4
分の3は県からの補助
が入るという事が、
高過ぎるのではないか。
この事業は、今回1回
限りで終わるのか伺う。

答 動画は複数年使用した
い。インフルエンサー
については、今回の動
画作成の期間、ただだが、
その後は、自分たちで

PRしたい。

浅川町の観光PR動画作
成の内容は

答 ①役場正面の道路
を渡つた西側の駐車場
は全て借地となつてい
る。いつから借りてい
るかは不明で役場庁舎
ができるからではない
かと思う。保育所だつ
た所は、ずっと借りて
いるかと思う。今回地
権者2名の方から、町
に土地を売りたいとの
申し出があつた。不動

答 ①役場正面の道路
を渡つた西側の駐車場
は全て借地となつてい
る。いつから借りてい
るかは不明で役場庁舎
ができるからではない
かと思う。保育所だつ
た所は、ずっと借りて
いるかと思う。今回地
権者2名の方から、町
に土地を売りたいとの
申し出があつた。不動



購入予定の畠地

答 動画の中身につい
ては、町の観光誘致の
ための町歩き編、花火
編、即身仏編、吉田富
三編の4種類を作成す
る。この動画は、各種
イベントでの町の紹介
で使用するほか、イン
ターネットでも配信し
たい。ユーチューバー
やインフルエンサー等
に出演、配信の依頼を
したい。今回作成した

答 その後のPRにつ
いても、地域おこし協
力隊も採用しており、
自分の歩いたところな
どをSNS等でPRし
ていただいている。こ
れからも情報発信をし
ていきたい。

令和
6年度

一般会計予算の

【奨学金の返還支援補助】
金の対象者は

【補聴器購入助成をうけるまでの流れ】
までの流れは

【特定不治療助成妊を増額し成妊】
た理由は

【問】新規事業として、
奨学金の返還支援補助
金が計上された。どう
う。

【答】対象者は、浅川町
に5年以上居住する意
思がある30歳未満の方。
現在借りている奨学金
が町の奨学金だけでは
なく、独立行政法人日
本学生支援機構法関係
の奨学金、地方自治体
等が大学生に学資とし

て貸与する資金など、
町以外のものも対象に
する予定。補助金額と
しては月に上限1万5
千円で最長5年間。5
年間の補助金の合計は
最高90万円となる。令
和6年度については、
5名分を見込んでいる。

【問】補聴器購入助成に
ついて、助成を受けるま
での流れについて伺う。

【答】まず、購入前に役
場に相談し、申請書等
書類を一式受け取る。
次に耳鼻科で受診をし、
医師に意見書を記入し
てもらう。そして、補

【問】不妊治療助成を今
を頂く。その申請書と
意見書、見積書、3点
を役場に提出。役場で
審査をし決定通知の到
着後に、補聴器を購入。
その後に助成金の請求
書とその購入した領收
書の写しを提出すると、
その後に助成金が入る。

【問】令和5年度までは、
保険適用外の部分に10
万円の助成をしていた。
近年不妊治療にはさま
ざまな種類があり、新
年度はその要件を拡大
し、保険適用、適用外
を対象とし、自己負担
軽減となるように、1
人1年間に最大25万円
まで補助することとし

【子育て世帯への育児用品
支給事業の内容】

【問】子育て世帯への育
児用品支給事業につい
て内容を伺う。

【答】ゼロ歳児と1歳児
に1人につき1万5千
円相当の紙おむつを支
布する。

【問】子育て世帯への育
児用品支給事業につい
て内容を伺う。

【答】ゼロ歳児と1歳児
に見込んでいる。支給
方法は、年に6回ある
た。

【問】子育て世帯への育
児用品支給事業につい
て内容を伺う。

【答】給する。30人の見込み
で45万円を計上した。
1歳児と2歳児も同様
に見込んでいる。支給
方法は、年に6回ある
た。

コロナのワクチン接種方法、費用はどうなる

問 ①新型コロナがインフルエンザと同じ5類に分類され、ワクチン接種も大幅に変わる。今後は年に何回の接種になり、実施時期には町から案内があるのか。

くらかかり、自己負担はいくらになるのか。
③65歳未満の人の接種はどうなるのか。
④ワクチン接種による後遺症の状況、そのケアは今後どうなるのか。

答 ①65歳以上の方は令和6年度から、インフルエンザと同じよう

議して高齢者に対し、いくら補助するか決め、医師会と契約したい。

③65歳未満はインフルエンザと同じ任意接種

になり、個人が自由に受けることになる。

④副反応は発熱、関節痛など様々で、問診時の聞き取りでは10%、若い人は20%の方に起きている。今後、不安な場合は今まで同様保健センターに相談して周知したい。

②接種費用はまだ決まっていないが、1回あたり7千円程度と言わ

ている。この金額が決まつたら石川管内で協



給食業務委託料なぜこんなに上がるのか

問 こども園の給食業務委託料が、令和4年度810万円、令和5年度850万円、令和6年度901万円と上がっている。

度は60人分の給食を作っていると説明を受けたが、新年度は何人分の給食を作るのか。なぜ委託料がこんなに上がっているのか。

答 ①0歳児は途中入所もあるため基本的に50名から60名の給食を提供する。値上げは、人件費が最低賃金を下回ることも考えられる

ためといふことで昨年も説明をした。この人件費と諸経費の率で委託料の計算をお願いしたりと業者から見積もりがあり計上した。

菅野議員 本予算は財

源確保が厳しいなか、大詰めを迎えている中学校建設を完成させるべく予算がつけられて

いる。また、子どもから高齢者まで切れ目のない支援がなされ、安心・安全に生活できる予算になつていて。町長が言う、すべては町のためにという予算が、新年度は何人分の給食を作るのか。なぜ委託料がこんなに上がっているのか。

討論

— 賛成討論 —

富永議員 本予算は現

下の不安定な社会情勢や物価高騰の中、直面する行政課題や増加する行政需要への的確に対応するため、経常経費の節減に努めるなど財源確保に努めたもので

ある。持続可能な未来を見据え、すべての町民が安心して明るく健康で暮らせるまちづくりに向けた予算編成であることから賛成する。

上野議員 国・県支出金を活用して財源確保を図りながら、町民のための事業に取り組む

ための事業に取り組むという姿勢が随所にみられる予算であり賛成する。ただ、学校給食の民間委託の話が出た。民間委託では地元産品をふんだんに使つた丁寧な調理は望めないという話も聞く。本当に子どものためになるのか慎重に判断すべき。

採決

全会一致で可決しました。

ここが 聞きたい

特別会計予算

問　昨年の住民との協議を踏まえ、今後販売促進に向けどのように取り組むのか。

答　住民懇談会を行い、土地代を下げる方向で不動産鑑定士と相談し



宅地造成事業 特別会計

問　全会一致で可決しました。

採決

答　被保険者数が減つており、6月の本算定をした場合には、若干微増する可能性はある。

増税の場合、基金を取り崩し下げる方向で対応したい。

問　新年度の国保税の見通しと増税の場合の対応は。

答

被保険者数が減つており、6月の本算定をした場合には、若干微増する可能性はある。

国民健康保険 特別会計

問い合わせたいとご報告した。今年度は前進していきたい。

介護保険 特別会計

上水道事業会計

水処理事業)が一つにまとめて下水道事業会計となつた。

問　今年度より、3つの汚水処理事業(公共下水道事業・農業集落排水事業・花火の里汚

下水道事業会計

問　全会一致で可決しました。

採決

答　現在23か所、登録者301名、昨年度延べ230回開催。

内容として、運動や音楽、創作活動、栄養の講話、防犯・防火の講話、介護予防の講話など講師を招いての実

施や町外でも研修をしている。

採決

答　全会一致で可決しました。

内容として、運動や音楽、創作活動、栄養の講話、防犯・防火の講話、介護予防の講話など講師を招いての実

施や町外でも研修をしている。

答　これまで悪かった大草配水池系の漏水を発見して修繕したことなどから、改善が見込まれる。令和6年度以降の対策も、石綿セメント管を中心とする老朽管更新に力を入れていく。

答　料金算定が違うのは農業集落排水事業のみ。令和6年度の料金の計算方法はこれまで通り行う。接続率は、

度76%だつたが、令和5年度は特に有収率の抑制されるサロン活動にあつて、どのような介護予防の活動をしているのか。

答　有収率は令和4年

問　新しい価格での販売時期はいつ頃か。

答　6年度中に新しい価格を決め、6年度末か7年度初めから販売したい。

介護保険 特別会計

上水道事業会計

法は。また、接続状況と接続の補助金は。

65歳以上の 介護保険料を改定

基準額は
1年間で 3,600円の引き下げ

問 9段階から13段階
にしたのは町の判断か
法律の改正によるもの
か。基金から5140

65歳以上の町民の
令和6年度から8年
度までの3年間の介
護保険料を決定する
介護保険条例改正。
所得段階をこれまで
の9段階から13段階
に増やし、所得の高
い層がさらに負担す
ることで低所得者の
保険料上昇を抑制し
たほか、1億3千万
円ある基金の中から
5140万円を取り
崩して保険料の軽減
分に回した結果、基
準額（第5段階）を
これまでより月額で
300円、年額で3
600円引き下げる
もの。

**高所得者は
負担増も**

答 万円を取り崩して軽減
分に回した理由は。
国が法律で決めた
ので13段階になった。
基金を取り崩したのは、
今、世の中が大変疲弊

しているので被保険者
にたまつた分の一部を
還元する意味と、今後
の介護保険の安定運営
のバランスを考えてこ
の額にした。

採決
全会一致で可決しま
した。

所得段階別介護保険料表

段階	対象者	基準所得金額 (合計所得)	基準額に 対する割合	年額保険料(円)	
				改定後	改定前
第1段階	生活保護・ 老齢福祉年金受給	80万円以下	×0.455	26,210	30,600
第2段階	住民税非課税世帯	120万円以下	×0.685	39,460	45,900
第3段階	住民税非課税世帯	120万円超	×0.69	39,750	45,900
第4段階	住民税課税世帯	80万円以下	×0.90	51,840	55,080
第5段階	住民税課税世帯で 本人非課税	—	×1.00	57,600	61,200
第6段階	住民税本人課税	120万円未満	×1.20	69,120	73,440
第7段階	住民税本人課税	210万円未満	×1.30	74,880	79,560
第8段階	住民税本人課税	320万円未満	×1.50	86,400	91,800
第9段階	住民税本人課税	420万円未満	×1.70	97,920	104,040
第10段階	住民税本人課税	520万円未満	×1.90	109,440	
第11段階	住民税本人課税	620万円未満	×2.10	120,960	
第12段階	住民税本人課税	720万円未満	×2.30	132,480	
第13段階	住民税本人課税	720万円以上	×2.40	138,240	

人
事

副町長に加藤守氏

— 県生活環境部から —



氏
加
藤
名
守
住
所
福
島
市
生
年
月
日
昭
和
49
年
12
月
生
ま
れ

〔町長の提案理由〕
加藤氏は、平成15年4月に福島県職員となり、いわき地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政課、保健福祉部地域医療課を経て、現在生活環境部生活環境総務課に在籍し、地方行政に精通しており、副町長として適任であると考える。

現在の副町長が一身上の都合で3月31日をもって退職するため、後任の副町長を選任す

ることに同意を求める議案が、議会最終日に追加提出されました。

小池副町長が退任

令和4年4月1日から副町長を勤めた小池大介氏は、3月31日をもって退任し、4月から県に復帰しました。

権利の放棄

債務者が死亡し、そ

の後相続人全員が相続を放棄し、財産も存在せぬ回収する見込みがないため、町営住宅家

賃9万6600円及び水道料金36万6910円の権利をそれぞれ放棄するもの。

人権擁護委員に須藤寿行氏



人権擁護委員 緑川伸氏が1月31日で退任となつたため、須藤寿行氏を推薦するもの。昭和34年11月生まれ、里白石在住。42年間町職員として勤務。

〔問〕 権利の放棄は以前にもやつたことがあるのか。ほかの回収できそうもない滞納家賃や水道料はどうするのか。権利を放棄することによる町のメリットは。

〔答〕 過去の事例は記憶にない。回収の見込みのないものは放棄するという流れになると思う。メリットは回収不能な債権の整理を図れることがある。

〔内容〕 コメは日本の主食であり、食料安全保障の柱にもかかわらず市場原理を大幅に導入しているため、価格は生産費を下回っている。このままでは、荒廃農地が増大し、後継者が減少し高齢化が進み、限界集落が益々増えてくる。近い将来コメ不足が起きることも考えられる。農地を守り、ふるさと集落を守る事が、国の重要な責任と考える。政府は公的管理、規制を行いコメの価格を現在の物価水準で2万円程度にし、地域農業、稻作農家、集落を守る事を求める意見書の提出を求めるもの。

提出者 須藤孝夫
富永 勉
兼子長一

〔討論〕 — 賛成討論 —

員議発議

政府による公的管理、規制を行いコメの価格安定を求める意見書

〔採決〕
全会一致で同意しました。

〔採決〕
全会一致で同意しました。

〔採決〕
全会一致で同意しました。

〔採決〕
両議案とも全会一致で可決しました。



〔採決〕

全会一致で可決しました。

令和5年度 一般会計 補正予算

低所得世帯への給付金 事業に1500万円

「補正予算の内容」
住民税均等割のみ課税世帯1戸につき10万円

問 住民税の均等割のみが課税されている世帯へ10万円が支給される事業とは、どのような事業か。

答 国において、令和5年度に住民税の非課税世帯について給付金が支給される事業があつたが、それに加えて、支給の対象を拡大し、住民税の均等割のみが

課税されている世帯でも、物価高騰に苦しむ低所得世帯と考えられるので対象に含めた。

10万円の給付を130世帯分計上した。

今後、対象者へ確認書を送り、役場へ提出してもらい、確認後に支給する。

低所得の子育て世帯へ子ども1人あたり5万円

住民税が非課税である世帯や、均等割のみが課税されている世帯を対象とする。該当する世帯について

令和5年度3月一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに2783万円を減額し、44億1429万円とするもの。

歳入では、主に土木事業に充てられる国からの補助金1790万円が計上され、歳出では町道本町線の歩道工事や町道曲屋破石線の工事費として3260万円が計上されました。



曲屋破石線

「補正予算の内容」
曲屋破石線の改良工事100メートルについて約2800万円、

町道本町線の歩道改良工事については約460万円を計上した。町道本町線は歩道の改良工事が進んでいるが、まだ残っている区間があるのでその整備を行う予定である。

問 里白石木和田塚線の改良費が減額になった理由は。

答 測量設計業務委託を発注した段階で予算不足となり、令和5年度で予定していた土地購入費と手数料を減額したため。

【採決】
全会一致で可決しました。

9人の議員が質問

(通告順)

1 富永 勉 議員

- (1) 水道インフラ整備について
- (2) 学校給食センターの運営について

2 須藤 孝夫 議員

- (1) 八紘園に公衆トイレの設置について
- (2) 主食であるコメの価格安定を図るため政府に陳情を
- (3) 県道の改良工事について

3 須藤 浩二 議員

- (1) こども園の運営状況について
- (2) 少子化対策について

4 岡部 宗寿 議員

- (1) 水郡線を利活用し維持するための対策について

5 菅野 朝興 議員

- (1) 城山をより魅力的に出来るのでは
- (2) 石川県の地震を教訓に改善点を洗い出すべき

6 兼子 長一 議員

- (1) 令和6年度の町政執行方針を問う
- (2) 県道磐城浅川停車場線延伸工事に伴う浅川駅前活性化について

7 木田 治喜 議員

- (1) ふるさと納税の町実態について
- (2) 地域おこし協力隊及び県人事交流職員派遣について

8 会田 哲男 議員

- (1) 町道中里仁公儀線及び中里松野入線の拡幅について
- (2) 県道塙泉崎線大草風口前の事故防止対策について

9 上野 信直 議員

- (1)マイナ保険証の強制に反対し現行の健康保険証の存続を国に求めよ
- (2)住環境の悪化を招いている空き家問題への対応を伺う
- (3)町の集団検診の項目に聴力検査を加えることはできないか
- (4)介護職の人手不足が言われているが、その現状と町の対応を伺う
- (5)山菜等の出荷制限・摂取自粛はどのように決められているのか
- (6)災害時の避難所に避難者のための発電設備が必要ではないか



一般質問は3月5日に行われ、通告した9議員が町長等の考えを質しました。傍聴者は7人でした。

※一般質問とは定例議会において、各議員が住民の代表として行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。また議員にとつて政策の見直しや政策を提言する重要な活動の場です。

老朽化した水道インフラの整備は

将来を見据え耐震化を進める



とみなが
富永
つとも
勉議員

問 災害発生時の緊急給水対策、また、給水利用人口の減少、給水施設・設備の老朽化など厳しい環境の中、様々な課題に対し、高い公共性の水道事業をどのように展開していくのか伺う。

①人口減少など今後の給水需要を見据えた水道事業の運営は。

②老朽化、耐震化、長寿命化への対応計画は。

③災害発生時の緊急給水対策は。

④水道事業の運営に不可欠な人材の確保および人材の育成は。

②現在、老朽管から耐震管への更新を実施している。今後は、老朽化が進む浄水場の統合や施設の耐震化・長寿化する検討を行い計画的な実施に努める。

③運搬する大型の給水タンクや持ち運び可能な小型の給水タンクなどを確保している。

④大規模災害時には、各種応援協定等に基づき給水車の応援を要請する。

①学校給食センター運営の現状と課題は。

②課題に対応し、安定的に提供できる運営方

式への考えは。

③食材として、地場産の活用割合を増やし、地域活性化へつながる地産地消の取り組みは。

④専門的な知識や技術と経験を有する人材が必要であり、今後も資格取得や研修を受講させ人材確保に努める。

町長 ①将来的に給水人口が減少し、給水量も減少すると見込んでいます。今後の給水需要を見据え、有収率の向上に努め、効率よく運営しながら、適正な水道料金の設定を検討する必要がある。

給食を安定的に提供できる方式は

調理業務の民間委託を検討したい

問 学校給食センター

教育長 ①運用開始から21年が経過、9名体

は直営事業として、これまで安全・安心な給食を円滑に提供してき

たが、事業運営の在り方が多様化する中、効率的な運営により質の

タンクや持ち運び可能な小型の給水タンクなどを確保している。

機器の老朽化に伴う修繕・更新費用の増加に

高いため、昨年秋、調理員を調理している。調理員

の老朽化に伴う修繕・更新費用の増加に

必要があることから、今後どのように運営していくのか伺う。

加え、昨年秋、調理員

の老朽化、耐震化、長寿命化への対応計画は。

代替員含め、新型コロナ感染により3日間給食を提供できなかつた

①災害発生時の緊急給水対策は。

経過もあり、調理員の感染症等の影響による

②課題に対応し、安定的に提供できる運営方

式への考え方。

③食材として、地場産の活用割合を増やし、地域活性化へつながる地産地消の取り組みは。

④専門的な知識や技術と経験を有する人材が必要であり、今後も資格取得や研修を受講させ人材確保に努める。

可能となり提供できな

い状況を防げる。今後、切替えを検討していく

たい。

③福島県産割合43・6%

、浅川町産割合18・2%。主食の米は10

0%浅川町産。今後も

地産地消の取組みを行つ

ていく。



学校給食センター

コメを2万円代に



すとう たかお
須藤孝夫議員

コメの価格安定を図り農業を守る政策実施を国、県に求めていく

問 政府は減反政策廃止後、生産、流通の各方面で市場原理を大幅に導入しているためコメの価格が大きく下落している。また世界情勢の変動により肥料、資材が高騰して農家の収入が安定しない。

コメの価格を現在の物価水準で2万円程度にしなければ、益々高齢化が進み、担い手不足になり荒廃農地が増えなど全国的な傾向だが浅川町も同じであり、近い将来コメ不足になるとともいわれている。町の基幹産業である農業を守るには採算にあつた価格にするため、国・県に対して、農家の思

いを訴え、陳情が必要だと思うが、町の考えを伺う。

町長 国、県に対しては、意見交換や懇談会など機会あるごとに、コメの価格安定を図るための政策実施を求めてきている。コメは浅川町のみならず日本の大事な主食である。その生産者が採算を取り減つてきていることは、日本にとつても重大な問題であると考えている。

これは市町村、だけの問題ではないので生産者の生活や農業全体を守るためにも今後も引き続き今まで以上に強く、事あるごとに国・県には、主食であるコメの価格安定を図り、日本の農業を守る取り組みを進めるよう求めしていく。

八紘園に公衆トイレの設置を

財政状況を見ながら整備を検討していく

問 浅川町を水郡線で東西に区分すると東側には、商業施設が多くあり公衆トイレも、駅、小学校前、城山と3ヶ所ある。しかし西側には、商業施設も少なく

トイレの設置について伺う。

町長 町の名所等へのトイレの設置について

トイレの設置について伺う。トイレの設置については、昨年度に国の臨時交付金を活用し城山公園の公衆トイレを改修した。今後も町の名所等への公衆トイレの設置は、八紘園を含めたその他名所等についても良くなり、町民の憩いの場となっている八紘園に駐車場と公衆トイレが必要である。花見や散歩の時でもトイレが無いため困っています。多くの町民の以前からの要望である。八紘園に、駐車場と公衆



こども園入園申請に 民生委員の印鑑が必要か

就労申告書が可能かを含め検討したい



すとう こうじ
須藤浩二議員

こども園の運営状況について4点伺う。

①昨年、数名の職員が退職したと聞いた。その後、職員の補充はできたのか。

②会計年度任用職員（パートタイム、フルタイム）の給与体系はどうなっているか。

③土曜日に園庭の開放を行うと言つたが実施されたのか。実施されたのであれば利用者の人数は。

④入園申請時に提出する書類に、地区の民生委員から印鑑をもらうものがあるが、今の時世必要ではないとの答弁だったのに今も行つてているのはなぜか。

教育長 ①令和4年度末での退職者は4名おり、退職に伴う令和5年度の職員の補充はできている。
②町の一般職員同様、条例に基づいた給与体系となっている。

③令和4年12月より土曜保育実施日に園庭を

一般開放している。回覧、町のホームページ、広報あさかわでお知らせし、利用人数は令和4年度10名、令和5年度は2月までで16名である。

④保護者の就労状況を確認するため就労証明書を提出してもらっている。自営業の方には地域の実情を把握している民生委員に証明をお願いしている。今後、「就労申告書」等の提出が可能かを含め検討

問 少子化対策について3点伺う。
①過去5年間の出生人口を増やすことに対しても、町はどのように取り組んでいくのか。

②今後どのような少子化対策を行っていくのか。

町長 ①平成30年度33人、令和元年度が31人、2年度28人、3年度23人、4年度22人で合計137人となつていて。5年度は2月末現在で20人となつていて。

③人口減少と少子高齢化の解決策である移住者を増やすことに対しても、町はどのように取り組んでいくのか。

④令和5年度は移住・定住ガイドブックを作成し、東京での相談会に4回参加した。その他、東京での物販や、石川、玉川、浅川をめぐる地域体験ツアーを実施した。今後、地域おこし協力隊の力を活かしながらPR活動を



あさかわこども園

限撤廃などを行うので、
から児童手当の所得制

い・結婚、妊娠・出産、
子育て、雇用、働き方、
住まいなどを総合的に
実施する必要がある。
国は、令和6年10月分
から空き家バンク登録促進
事業補助金等で受け入れ態勢も整備していく

町への移住者を増やす対策はPR活動を充実させて受け入れ態勢も整える

P R活動を充実させて受け入れ態勢も整える



かんのともおき
菅野朝興議員



城山をより魅力的にできるのでは

引き続き整備していきたい

問

現在城山は、県からの補助金により森林の間伐が進められてい。実際、山頂に上り景色を楽しむ事ができ、浅川町の素晴らしい観光名所になつていいかと思う。

だが、少し手を加えればより魅力度が増すのではないかと思う。

①山頂の杉が成長していく、見晴らしが悪くなっているのを改善すべきではないか。

②花火の時や火事に対し、山林火災時の消火活動には、水利の設置をするべきでは。

町長

①城山山頂付近の樹木については、こ

れでも森林環境譲与税を活用して、整備を進めている。城山は、浅川町のシンボルであり、大事な観光名所である。町民や来訪者に喜んで頂けるよう、今後も景観維持のため、引き続き整備していきたい。

問

今年元旦に石川県で、大規模な地震が発生した。今回の地震では、家屋の倒壊により下敷きになり押しつぶ

しかし、山林火災時の消火活動には、水利の備えは足りないと認識している。今後、消火栓や防火水槽の設置等を視野に入れ、検討したい。

①激しい地震発生の時は、家屋から外に出るなどの避難方法を周知すべきでは。

②町のハザードマップなどの防災の見直しをするべきではないか。

石川県の地震を教訓に改善点を洗い出すべき

国や県からの計画も取り入れて防災体制の強化を図る

町長

①消防庁や気象庁が公表している資料では、「地震発生の際は、家屋の倒壊により下敷きになり落ち着いて、身の安全を確保すること、されて、救助を待つ間に命を落とす人が多数報告されている。同時に多発的な家屋の倒壊や、道路の寸断などで救助は間に合わなかつたとのこと。何点か伺う。

②激しい地震発生の時は、家屋から外に出るなどの避難方法を周知すべきでは。

③町のハザードマップなどの防災の見直しをするべきではないか。



が最上位計画に位置付けられており、毎年、国や県の計画を反映されながら改正している。能登半島地震を踏まえ、頭を保護し、丈夫な机の下等、安全な場所に避難する」と記載されている。このような資料を参考にして、町民への周知を図りたい。

②浅川町地域防災計画

国や県からの計画も取り入れながら、町地域防災計画を改正し、ハザードマップ等も、適切な時期に更新するなど、町の防災体制の強化を図りたい。

令和6年度の町政執行方針は

持続可能な行財政運営を進める



かねこ ちょういち
兼子長一議員

町長

①浅川中学校建設を進め、町民体育館

の耐震改修事業、育児用品支給事業、大学生等への水郡線利用通学助成、補聴器購入補助等の他、町道整備などを進めて行く。

問 平成28年度策定の浅川町第5次振興計画の期間が令和7年度までの残り2年間となり、将来像「笑顔あふれる住みよい町浅川」のまちづくりに向けて令和6年度はまとめに入る年度であることから伺う。

①令和6年度の当初予算編成で重きをおいた事業は何か。

②老朽化している公共施設の今後に向けて建て替え、統廃合などの管理方針は。

③人口減少や税収の減により町の財政規模は縮小していくと思われるが、今後の町政執行においてどのような見通しをしているのか伺う。

財政運営を進めて行く。

②町民体育館の耐震改修後は、浅川小学校を中学校敷地に新築移転し跡地に役場庁舎を移転する考えであるが移転に当たっては公民館との複合化も含めて検討する。

役場庁舎については、小学校跡地への移転までの暫定的な対策として仮設庁舎の整備を検討したい。

③子育て支援や移住・定住の推進により、人口減少を抑制することが重要と考えている。

常に財政指標を確認し計画的な地方債を発行し、将来の縮小社会を見据えた持続可能な行財政運営を進めて行く。

④部分的に屋根が低い構造であり、使い勝手が悪いことから今後、構造改修を行って、イベントの開催内容を地域おこし協力隊や商工会等の関係機関と協議しながら内容を検討したい。

問 県道磐城浅川停車場線の国道118号バイパスへの延伸工事が実施中であり、開通後は市街地中心部へのアクセスが良くなり、交通量や人の流れに変化が出ると思うが、これ

を機会に磐城浅川駅前の活性化を図る事業を検討すべきであるが考

えを伺う。

①工事完了と供用開始時期の見込みは。

②活性化に向けて関係機関や駅前住民と話し合いの場を設ける考えはあるか。

③水郡線存続にも波及効果があると思うが、

沿線市町村との各種協

議会等が設けられているが名称と設置数、浅川町の参加状況及び協議内容は。

④浅川駅の自転車置場が老朽化しているが新しく立て直す考えはあるか。

グルーブによる事業提案、カレンダー作成、絵画展募集。国やJR東日本に、鉄道利用客の利便性向上に関する

鉄道活性化対策協議会の2つに加盟しており、若手職員のワーキング

会議で構成する水郡線活性化対策協議会と福島県

議会等が設けられて

いる。

③水郡線沿線11市町村の活性化対策協議会と福島県議会等が設けられて

いる。

④部分的に屋根が低い構造であり、使い勝手が悪いことから今後、構造改修を行って、イベントの開催内容を地域おこし協力隊や商工会等の関係機関と協議しながら内容を検討したい。

浅川駅前道路延伸に伴う活性化事業の検討を

イベント開催を検討する



きだ はるき
木田治喜議員

ふるさと納税の実態は

5年間で155万円のマイナス

問

町長

ふるさと納税は、当町は受入寄付額と流出寄付額との差は、流出額（控除額）の方が多く赤字との報道がなされた。制度を通じて交流人口や関係人口にもつながる仕組みを考える段階と、赤字額の増加を防ぐ工夫が必要との思いで伺う。

①ふるさと納税制度における町のメリット・デメリットは。

②町の平成30年以降の寄付額と控除額及び差の推移は。

③寄付金増のため的具体の方策は。

④ふるさと納税制度を活用するか町見解は。

②令和元年度～令和5年度の合計で、寄付額999万2000円、翌年度控除額が1154万9303円、と155万7303円のマイナスである。

③令和4年度末に返礼品の見直しをし、5年

度に納税サイトを増やした。今後もサイト数を増やしたい。イベントの際もPRしていく。

④使い方は5つある。

①地域おこし協力隊を活用する町の目的は。

②隊員の活動状況の町民への周知方法は。

③人事交流に係る派遣2ヶ年内、令和5年

度分の町負担全費用は。

④相互人事交流の成果

木田治喜議員は、一旦基金に積立し、使用途に合わせて取り崩し

①メリットは、税収の確保が難しい自治体でも財源確保につながること。デメリットは寄付を集めることができないと、税収減になること。

地域おこし協力隊と県人事交流職員派遣の目的は町の活性化に活かせる

問

町長

令和6年2月広報にて「地域おこし協力隊」が着任したとの掲載がされた。今回の報告は大変喜ばしい報告となつた。ただし、国

の趣旨に沿つた成果が得られるかが課題だ。

地方分権の進展に伴うパートナーシップ構築と

の趣旨で発足した県・町職員の人事交流の2

事業について伺う。

①地域おこし協力隊を活用する町の目的は。

②隊員の活動状況の町民への周知方法は。

③人事交流に係る派遣2ヶ年内、令和5年

度分の町負担全費用は。

木田治喜議員は、一旦基金に積立し、使用途に合わせて取り崩し

木田治喜議員は、一旦基金に積立し、使用途に合わせて取り崩し

木田治喜議員は、一旦基金に積立し、使用途に合わせて取り崩し

①本町でも少子高齢化が進み、若者が都会に流出する状況に

ある。町の伝統・歴史・文化を継承しつつ地域

の移住者増を目的に募

集した。隊員の給料等

活動費として1人当たり

480万円。募集経費

で上限300万円の特

別交付税措置がある。

②現在活動している隊員は、花火の里あさか

わPR推進隊員として採用し、四季の花火の

企画・運営、新規イベ

ント企画、お土産・特

品の開発、SNS等の発信、他PR推進活動。すでにSNS等で活動内容を発信して

いる。定期的に広報誌やホームページ等で活動内容を周知したい。

③相互人事交流は、県と市町村の相互理解と連携強化・職員資質向上を目的に実施し、令

和5年度実績は、町負

担額916万円、県負

担額677万円を見込

む。令和6年度は相互

人事交流を行わない。

④県へ派遣の町職員は、

C M制作や消費者分析

調査等で培つた知識・

ノウハウは今後の町の活性化に活かせるものと考える。

町道中里仁公儀線と 中里松野入線の拡幅は

次の候補として検討したい

中里仁公儀線の、
中里屯所前から大草風
口前は鰐川方面からの
通勤等により交通量が
増加している。近年は
いわき方面からの大型
車の通行量も増えてい
る。それ違い時には止
まつて通過を待つ状況
もある。農作業の繁忙
期は、より危険な状況
だ。また、中里松野入
線は更に狭く、普通車
同士のすれ違いもでき
ず、接触回避のため脇
に寄せ、通過を待つと
ころが多い状況にある。

荻ノ沢境付近は、更に
狭いカーブで山際のた
め、冬場は長く凍結し、
非常に危険であり、こ
の1級町道であるこの



あいだ てつお
会田哲男議員

大草風口前交差点



町長 どちらの路線も
地域住民にとって重要な
路線だが、拡幅工事
には、関係地権者と地
域住民の協力が不可欠
だ。行政区要望も含め、
地域の盛り上がりを確
認しながら、現在改良

計画のある路線の次の
候補として、検討した
い。松野入は狭い、2
路線は今後の検討課題
としたい。

問 大草風口前の点滅
信号と山白石湯の下の
点滅信号は、危険箇所
の事故防止の観点から
設置されていたが、い

つの間にか撤去されて
いた。町の事故防止対
策を伺う。

①撤去した理由は何か。
②特に風口前十字路は
仁公儀方面からの右左
折時は左側法面により、
見通しが非常に悪く重
大事故が発生している。

点滅信号撤去により、
更に事故が増えること
も予想される。事故予
防・防止のための県に
よる法面切土を強く要
請すべきだ。

②法面切土は町として
再度要望したい。

①石川警察署に
よると、多くの老朽化
信号の更新時期となり、
一灯式点滅信号は撤去
する方針により撤去さ
れた。

③併せてドライバーへ
の注意喚起のため、視
覚に訴えるブリンクカー
ライト設置と看板の設

置を要望したところだ。

**県道塙泉崎線大草風口前の
事故防止対策を**

赤色点滅ライトを設置し 法面切土を再度県へ要望する

2路線の拡幅改良が必
要だ。

置により危険箇所を知
らせる措置が必要だ。

①石川警察署に
よると、多くの老朽化
信号の更新時期となり、
一灯式点滅信号は撤去
する方針により撤去さ
れた。

③湯の下はブリンクカー
ライト設置と看板の設



うえの のぶなお
上野信直議員

介護職の人手不足問題の現状は

将来的には人材確保が重要課題になる

問 介護職の人手不足が言われている。仕事の大変さに対し給料が安く、全業種の推定平均年収が440万円なのに介護福祉士は30万円という報告もある。また様々な人とかかわるため人間関係でのストレスが多く、やめてしまう人が少なくない。町民は40歳から介護保険料を支払い続けるが、いざ介護サービスを受けようというときに、介護職が人手不足で十分なサービスが受けられないということがないよう2点伺いたい。

①町指定介護事業所の現状をどう見ているか。

町長 ①高齢化が進む中で全国的には慢性的な人材不足が大きな課題になっている。町の介護サービス全体では人材が大幅に不足しているという状況ではないが、将来的に人材の確保は重要な課題となっている。

②人材不足の理由の1つは給与水準が低いことがある。介護保険制度の継続性を確保し必要なサービスが提供できるよう、石川地方5町村と連携しながら国や県に働きかけていくたい。

①町指定介護事業所の現状をどう見ているか。
②人手不足問題への対応もあわせて伺う。

町内には山菜やキノコ採りを楽しむ人が多いが、原発事故による放射能のため出荷制限、摂取の自粛が呼びかけられている。町振興計画では、浅川町の「豊かな自然環境」を町づくりに生かしていくとしているが、その自然が放射能によって汚染され続けていることにならっている。人口減少対策をして都会から人を呼ぼうとしてもこれでは人は来ない。出荷制限や自粛は誰がどのように決め、しっかりと調べているのか、解除になるにはどうなればいいのか伺う。



タラノメ

放射能による山菜等の制限解除は

県が行っている検査の結果による

問 町内には山菜やキノコ採りを楽しむ人が多いが、原発事故による放射能のため出荷制限、摂取の自粛が呼びかけられている。町振興計画では、浅川町の「豊かな自然環境」を町づくりに生かしていくとしているが、その自然が放射能によって汚染され続けていることにならっている。人口減少対策をして都会から人を呼ぼうとしてもこれでは人は来ない。出荷制限や自粛は誰がどのように決め、しっかりと調べているのか、解除になるにはどうなればいいのか伺う。

町長 県は出荷制限解除に向けた前段として山菜などの定期検査を行っており、安定して一般食品で1kg当たり100ベクレルの基準値の2分の1以下の低水準であることを確認するため、市町村ごとに5か所以上、3年間のモニタリング検査を行うことになっている。

農政課長 現在、当町で出荷制限となつてるのは野生のキノコとなるのは野生のキノコとコシアブラである。

水郡線を利活用し維持するための対策は



おかげ そうじゅ
岡部宗寿議員

水郡線活性化対策協議会で検討している

赤字で運営されている水郡線は、今年全線開通90周年を迎える。福島県、こおりやま広域圏、浅川町での取組について3点ほど伺う。

①以前質問した水郡線活性化は、現在はどの様に進んでいるか。

②こおりやま広域圏の枠を越えて鉄道の利活用推進に取り組むとの事だが、その内容は。

③このたび「豊かな町づくり」に取り組む予算が県で計上された。沿線住民を巻き込んだ利活用策を促進するとの事。我が町での、水郡線の魅力を盛り込んだ情報発信体制は。



町長

- ①サイクルトレインの乗降可能や高校生への運賃の補助、大学生、専門学生を対象とした運賃の補助等を実施する。
- ②水郡線活性化対策協議会に加盟している。そこで利活用促進の提案や、冊子の作成、運賃の助成、サイクルトレインと各駅前でのマルシェ等、様々な提案がされた。

③県は、水郡線開通90周年記念イベント「ふくしま鉄道博」の開催を予定している。町でも、SNSや町広報誌等で情報発信したい。

★県町村議会議長会より講師を招いて、一般質問に関する研修会を実施する事にしました。

②水郡線活性化対策協議会に加盟している。そこで利活用促進の提案や、冊子の作成、運賃の助成、サイクルトレインと各駅前でのマルシェ等、様々な提案がされた。

③県は、水郡線開通90周年記念イベント「ふくしま鉄道博」の開催を予定している。町でも、SNSや町広報誌等で情報発信したい。

議会改革検討会の報告

— 新体制においても改革の歩みを継続 —

◆第1回検討会は1月10日開催し、以下の検討・協議をしました。

◆第2回検討会は2月9日開催し、以下の検討・協議をしました。

議会研修について

★県町村議会議長会より講師を招いて、一般質問に関する研修会を実施する事にしました。

予算特別委員会の設置の取り止めについて

★これまで、新たに「予算特別委員会」を設置する事で、3月定期会の当初予算から実施できるよう検討を重ねて参りました。

今後議題として取り上げる事項について

★各議員より出された事項を、今後精査して議題とします。

SDGs推進への参加、常任委員会の活動充実、議会中継のネット配信、こども議会の開催、議会報告会の開催など。

予算特別委員会における会議運営について

★会議録、委員長の選出、各課の時間配分、提案理由の説明仕方などの検討をしました。

能登半島地震に係る見舞金について

★議員1人あたり5000円を、石川県町村議会議長会へ送りました。



視察

議会活動報告

3月定例会終了後に現地視察を実施し、担当者から工事状況等の説明等を受けました。

浄化センターへの大雨時の浸水を防ぐための工事で、外周延長390mにL型擁壁の設置・進入道路等の工事で、工事費は約6985万円。



浄化センター 耐水工事

改良工事で延長40m、工事費は約2371万円。3月補正で舗装工事で延長100m、2800万円が予算化されました。令和6年度も引き続き改良工事が実施されます。

改良工事 改曲屋破石線



外壁塗装約2485m²と屋上改修を行うもので、工事費は4404万円。令和6年度は2号棟の外壁等改修工事が実施予定です。



定住促進住宅 外壁及び屋上 改修工事 (みのわ団地1号棟)



建設から50年たち、老朽化により、昨年9月から改修工事が実施され、令和6年3月に工事が竣工し、仮設庁舎としていた、町歴史民俗資料館から3月15日に引っ越し、3月25日

に、町長・町の担当課長・町議員・町消防団幹部・地元の荒町行政区長等が招かれた完成見学会が開催されました。西側だつた玄関は南側になり、事務室を広く取り、仮眠室の完全個室化、出動準備室の設置等職員にとって働きやすい環境となりました。工事費は約1億653万円。

石川消防署浅川 分署大規模改修 工事完成見学会

あの提言はどうなってるの？

あさかわこども園と 図書館に横断歩道の設置を



設置された横断歩道

令和元年12月定例会
令和3年12月定例会

答

問

子供たちの安心・安全のためにには横断歩道が必要と思う。歩道の設置も併せ横断歩道が早くできるようにしたい。

こども園、図書館は子供たちが多く利用するものであり、事故防止のために横断歩道を設置すべき。

町内の観光名所を積極的に PRすべき



里白石地区に設置された看板

令和5年6月定例会

答

問

今年度は城山及び即身仏の看板を更新する考えだが、設置場所は意見を踏まえ、効果的に設置したい。

浅川町には、素晴らしい観光名所があるが認知されずに埋もれている。即身仏等の町名所への看板を増やすべき。

古里 写真館

Vol.28
Photograph

— お願い —
古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-1182

昭和37年頃 城山頂上／荒町 水野剛雄さん提供

交流のページ



昭和27年頃 浅川駅前での仮装大会／荒町 水野剛雄さん提供



自然派ワインの魅力を通して 人生が豊かになるお手伝いを

ワインの中でも自然派ワインというジャンルに特化した専門店を進めてきました。ライフスタイルの自然派志向の高まりもあり、個性豊かな自然派ワインはコアなファンに受け入れられ、注目を集めています。現在ではネット販売により、関東圏を中心に全国へ発送するようになります。

ネット販売により、

遠方のお客様より御支

昭和14年より酒販店を営む吉田酒店の4代目として日々頑張っております。

ワインの中でも自然派ワインというジャンルに特化した専門店を進めてきました。ライ

フスタイルの自然派志向の高まりもあり、個性豊かな自然派ワインはコアなファンに受け入れられ、注目を集めています。

余計な手を加えない自然派ワインの魅力を通して、お酒との良い付き合い方を提案して、人生が豊かになる。そ

んなお手伝いができた幸いです。

「議会だより」は町民の身近になれるようになり、6人の委員が懸命に作っています。それでも「内容に深みがない」「広報あさかわと見分けがつかない」など厳しい声も。今、こうした声を編集に生かすため、モニターさんの募集や町民の声を聞くことを役割に据える議会広報広聴委員会への組織替えなども議論されています。町民の皆さんと作る議会だより。「楽しめます」という楽しみです。



議会傍聴においてください

次の定例会は6月11日(火)～14日(金)までです
「一般質問」は6月12日(水)9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182

◆広報特別委員会◆	
委員長	会田哲男
副委員長	富永勉
委員	上野信直
委員	菅野兼子
委員	須藤孝夫
委員	朝興一

編集後記